三千メートル級の名峰四座に囲まれた、近代アルピニズムの発祥の地「穂高 涸沢」

遥か太古の昔より、氷河に押し出されたモレーンの上に建つ涸沢ヒュッテ。ここは穂高岳を眺めるのに最高の展望地です。三千メートル四座に囲まれ、円形劇場さながらの迫りくる穂高の岩稜は岳人全ての心のふるさとであり、憧れの聖地です。あなたも春、夏、そして秋の素晴らしい季節のうつろいを体験しに来ませんか。

▲9月中旬〜10月上旬に紅葉が見頃を迎える

◀花咲き誇る、盛夏の涸沢

◀春、残雪輝く白銀の別天地

▶イラストは大阪在住のマメイケダさん

▲夏の涸沢カール

©mame ikeda

2021年4月27日(火)〜11月2日(火)

宿泊料（税込）：

- **1泊2食付　13,000円**
- **素泊　9,000円**

※9月18日(土)〜10月10日(日)は宿泊費が＋2,000円となります

- **弁当 1,500円**

宿泊予約について：

- **宿泊は完全予約制です。受付はヒュッテ直通番号への電話のみ**
- **宿泊日1か月前の同日朝8時からの予約開始となります**

※4月27日〜5月1日分の予約は4月1日の朝から受け付けます

- **テント場利用料 大人1人2,000円 子ども1人1,000円**

レンタル　※上高地で返却可
マット、ヘルメット、ストック(2本組)、軽アイゼン(1組) 各1,000円

穂高氷河圏谷 涸沢ヒュッテ

〒390-1516 長野県松本市安曇4469-1

TEL **090-9002-2534**(直通)

冬期連絡先：

松本事務所　〒390-0836　松本市高宮北6-28

TEL 0263-26-3212　FAX 0263-26-3252

https://www.karasawa-hyutte.com

山岳写真トレック　小口和利

1953年松本市生まれ、自然写真家。地元信州の山岳自然をベースに、世界の山々と自然をテーマに撮影を続けている。

参加予約・お問合せ：
（株）オン・ジ・アース
TEL 04-7170-4261
FAX 04-7170-4262

春　新緑の上高地と残雪の涸沢カールを撮る
5月29日（土）～6月1日（火）
参加費 65,500 円

夏　盛夏の涸沢にて高山植物、星空を撮る
7月3日（土）～6日（火）
参加費 65,800 円

秋　紅葉の涸沢カールを撮る
10月2日（土）～5日（火）
参加費 69,800 円

涸沢登山学校

中・上級者対象　残雪期登山の技術アップを目指す実践講習会

NO.1　残雪の穂高登頂（北穂 or 奥穂）

日　　程　5月28日（金）～30日（日）2泊3日　参加費 61,000円
装　　備　ヘルメット、アイゼン、ピッケル、ハーネス、カラビナ＆スリング3組、スリーシーズン用登山ブーツ、ロングスパッツ、サングラス、その他ウェア＆グローブ等、残雪期登山の基本装備
山行概要　1日目……涸沢到着後、装備の点検確認。滑落停止等の基本練習
2日目……穂高登頂（北穂＆奥穂）状況によりロープ使用
3日目……下山（途中グリセードの練習をします）

初・中級者対象　展望、趣の異なる穂高2大名峰の登頂

NO.2　初めての穂高

日　　程　8月5日（木）～8日（日）3泊4日　参加費 77,000円
装　　備　ヘルメット（レンタルあり）、登山ブーツ（靴底のしっかりしたもの）、レインジャケット、ザック、グローブ、その他嗜好品・愛用品を含む夏山登山の一般装備
山行概要　1日目……涸沢到着後、くさり場や岩稜歩きの基本練習
2日目……北穂高岳登頂
3日目……奥穂高岳登頂　4日目……下山

中・上級者対象　穂高メイン区間の岩稜縦走（奥穂 or 北穂登頂経験者）

NO.3　穂高一周　山行

日　　程　8月27日（金）～29日（日）2泊3日　参加費 61,000円
装　　備　ヘルメット、登山ブーツ（靴底のしっかりしたもの）、レインジャケット、ザック、グローブ、その他嗜好品・愛用品を含む夏山用一般装備
山行概要　1日目……涸沢到着後、くさり場や岩稜歩きのポイント確認
2日目……涸沢～北穂～奥穂～涸沢
3日目……下山（パノラマコース予定）

中・上級者対象　穂高の2大聖地を訪ねる秘境の山旅

NO.4　初秋・穂高池めぐり（北穂池＆奥又白池）

日　　程　9月25日（土）～27日（月）2泊3日　参加費 65,000 円
装　　備　ヘルメットその他若干の防寒対策を考慮した夏、秋山登山一般装備
山行概要　1日目……涸沢到着後、草付スラブ及びガラ場歩きの要領練習
2日目……北穂東稜経由「北穂の池」往復（約6～7時間）
3日目……北尾根Ⅴ・Ⅵのコル～奥又白池～新村橋
新村橋着後、解散（午後1時予定）

中・上級者対象　小屋閉め寸前、白い頂を目指します

NO.5　初冬の穂高登頂（北穂 or 奥穂）

日　　程　10月22日（金）～24日（日）2泊3日　参加費 61,000 円
装　　備　ヘルメット、アイゼン、ピッケル、ハーネス、カラビナ＆スリング各3組、ロングスパッツ、サングラス、その他冬山登山の基本装備
山行概要　1日目……涸沢到着後、装備の点検確認
ラッセル及び滑落停止方など、雪山登山の総合練習
2日目……穂高登頂（北穂 or 奥穂）3日目……下山

▲北穂南稜にて（「初めての穂高」）

◀涸沢の池

ガイド：次田経雄氏

集合場所　横尾山荘前（雨天の際は食堂内）
涸沢登山学校の旗
（緑地に赤と白字の名入り。40×40cm）が目印です
集合時間　午前9時30分
解散場所　同上。午前9時予定
パノラマコース下山の際は、新村橋に午前11時予定
定　　員　各回期8名
ガ イ ド　次田経雄（アルパインプロガイド国内第1号、プロスキー教師、元北穂小屋番）
費用内訳　全宿泊費（2食込み）、ガイド料金、傷害保険料
経験詳細　経験内容、装備、ルート詳細は、下記
メールアドレスにお問い合わせください
メールアドレス　tsugita@go.tvm.ne.jp
集合場所緊急電話 090-4962-4002（ガイド携帯）
登山全般については↓
http://www.go.tvm.ne.jp/~tsugita/2009top_index.html
お申込み　涸沢ヒュッテホームページより申込書をダウンロードしてください
キャンセル料……10日前まで1万円。それ以降は2万円を申し受けます

※天候及び参加者の行動性（技術・体力）などにより、コースの短縮・変更などが生じる場合があります。予めご承知おきください

メインルート

上高地 —60分— 明　神 —60分— 徳　沢 —60分— 横　尾 —60分— 本谷橋 —120分— 涸　沢